

事業所名

発達支援ルーム ぼけっと

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

11日

法人（事業所）理念		・日常生活にストレスや困難を抱えているお子様が生活環境の中で自分らしく過ごし、持っている力を十分に発揮できるよう、様々な専門的視点から支援を行います。 ・保護者様が抱えるお悩みや困難さに寄り添い、様々な専門的視点から支援や適切な情報提供を行います。						
支援方針		・お子様お1人お1人の現状や興味関心に合わせ、楽しみながら様々なことに挑戦できる活動を設定します。 ・安心、安全が保障された環境や関係性の中で、人と関わり合いながら過ごす心地よさや楽しさを実感できる経験を重ね、ご成長に合わせた情緒の発達を支えています。 ・保護者様に対し、お子様・ご家族様・関係機関との関わり合いについて共に考え、適切な情報提供や機関連携を行いながら、安心感を持って日常生活を送れるよう支えています。						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・ご本人様の健康状態の聞き取り：保護者様への確認/活動中のフリートークなど ・ご本人様の生活状況等について聞き取り：保護者様への確認/活動中のフリートーク/くじ引き質問など						
	運動・感覚	・身体感覚を育てる関わりや活動：触れ合い遊び/マッサージ/感覚遊びなど ・意識して身体を動かす運動：新聞紙遊び/粘土遊び/制作活動など ・体力や筋力の維持/向上を目指す運動：サーキット/ドッチボールなど						
	認知・行動	・イラストや文章から状況について考える活動：絵本/紙芝居/4コママンガ/状況絵シートなど ・状況について適切な対処方法について考える活動：SST課題/ご本人の実体験に基づくSST課題など ・ルールや状況を互いに共有しながら取り組む活動：ボードゲーム/運動ゲームなど						
	言語 コミュニケーション	・担当者を意識し、安心/安全な関係性の中で他者と楽しく関わる活動：ごっこ遊び/人形遊び/運動遊びなど ・様々な表現を獲得し、やりとりを楽しめる活動：やりとり遊び/インタビューごっこ/フリートークなど ・自分なりに意見や感情、状況について表現できる活動：フリートーク/ご本人の実体験に基づくSST課題など						
	人間関係 社会性	・ルールや状況を共有しながら取り組む活動：ボードゲーム/運動ゲームなど ・様々な視点や状況に気づきを得ながら取り組む活動：ボードゲーム/ご本人の実体験に基づくSST課題など ・自己理解を育み日常生活の中で調整していく力を養う活動：ご本人の実体験に基づくSST課題/お悩み相談など						
家族支援		・『ぼけっとノート』を活用した日々の活動のご報告と、ご家庭や所属機関でのご様子を共有していきます。 ・ご希望に応じて面談や関係機関との連絡調整などを行います。			移行支援		・お子様のご成長/状態に合わせて、活動内容や療育頻度を調整します。 ・保護者様に対し、お子様のご様子や就学/進学先に合わせた情報提供を行います。	
地域支援・地域連携		・保護者様のご希望に応じ、お子様の所属する関係機関と連携を取り、必要に応じて訪問等も行います。 ・相談支援事業所をはじめ、関係機関と適切に情報共有を行います。			職員の質の向上		・定期的にカンファレンスを行い、施設管理者・児童発達支援管理責任者・各専門職から助言/提案を行っています。 ・各職員の希望に合わせ、外部研修への参加も推奨/保障をしています。	
主な行事等		・季節の行事に合わせた活動（ハロウィーン/クリスマスなど） ・お子様の誕生日やライフステージ移行に合わせた活動（卒業/入学/受験など）						